

住民税大增税を 決めた党に **きびしい** 審判を

この6月、昨年につづいて
住民税大增税の痛みがおそってきます。

ご存じですか？ 定率減税がこの6月で全部廃止されて、ふたたび増税が家計を直撃します。そのうえ、国保や介護保険料も雪だるま式に負担がふえるお年寄りまで…。

グラフを見てください。庶民には冷酷な増税をおしつけながら、大企業・大金持ちには大減税の大盤ふるまいです。国政では自民・公明、地方政治では民主もふくめた「オール与党」——こんな「逆立ち」政治をすすめる勢力にきびしい審判をくだしましょう。

増税戦犯・公明党

「公明党メンバーの一人は『うちが(定率減税見直しの)言い出しっぺだから…』と言って、力なく笑った」(『東京』04年12月16日付)。

住民税増税をいだし、自民党とくんで強行したのは公明党です。

07年度予算では…

1.7兆円 庶民への増税
●定率減税の廃止など

1.7兆円 大企業への減税
●減価償却制度見直し、証券優遇税制の延長など

日本共産党は 増税反対をつらぬきます

日本共産党は、増税・負担増から国民をまもるために全力をつくします。



2007年4月号外
(1952年6月30日 第三種郵便物認可)

発行●日本共産党中央委員会 〒151-8586 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-26-7
TEL03-3403-6111(代表) FAX03-5474-8358 ホームページアドレス <http://www.jcp.or.jp>
日本共産党の見解を紹介します。あなたのご意見、ご感想をおよせください。